理解度テスト2

平成 年 月 日

選択肢の中から正解の番号を1つだけ選択してください。

1. 超上流から攻めるIT化の原理原則17ヶ条で記述されているものはどれですか

　①ユーザとベンダの想いは同じ　②要求定義の責任は受注者　③構築時のコストを重視

　④要求定義は説明責任を伴う

1. 非機能要求を説明しているのはどれですか

　①システムに求められる業務処理機能　②業務に必要な手順を実行するもの

　③ユーザは非機能要求を意識しなくて良い　④機能要求以外にシステムが兼ね備えるべき条件

1. 非機能要求グレードで定義している6大項目に**含まれない**ものはどれですか

①可用性　②信頼性　③移行性　④セキュリティ

1. ある時点、またはある一定の期間において、決められた条件のもとで要求された機能を果たせる状態にある能力を示す言葉はどれですか

①可用性　②運用性　③拡張性　④保守性

1. システムの開発コストや品質に影響を与える度合いの大きいメトリクスを何といいますか

①要求項目　②要求レベル　③重複項目　④重要項目

1. モデルシステムを選択したあと推奨しているアクションは次のどれですか

　①重要項目以外のレベル決定　②重要項目のレベル決定　③メトリクスの選択

④グレード表の選択

1. 非機能要求項目のレベル決定で非機能要求グレードに記述されているのはどれですか

　①レベルのベース値は変更できない　②レベルの変更はベンダの一存で決定

③レベルの変更はユーザの一存で決定　④レベルのベース値は変更して良い

1. 一般的に非機能要求の項目を**未考慮**、あるいは**未適用**の場合どうなりますか

　①システムダウンのリスクが減る　②システム開発費が必ず安くなる

　③システムへの影響はない　④システムダウンのリスクが増える

1. 機能要求と非機能要求の検討について関連を示しているのはどれですか

　　　　①機能要求と非機能要求は別物なので一緒に検討できない

②機能要求の検討では非機能要求グレードを全く参考にできない

③機能要求によっては非機能要求の検討は可能である

④必ず非機能要求を検討してから機能要求を検討する

1. 非機能要求グレードを利用できる工程として次のうち最も正しいのはどれですか

　①要求定義のみ　②上流工程のみ　③運用も含んだ全工程　④運用工程のみ